

3. 平成20年度の重点ポイント

I. 安全で安心な中部を目指します。

1. 既存の社会資本ストックの有効活用

◆ 橋梁の長寿命化・耐震性向上【国・県・市】

主要路線・区間において、集中的に補修・補強を実施するリフレッシュ工事に本格的に着手し、損傷度合いの大きい橋梁は今後3年間で対策完了、その他の橋梁も今後5年間で対策を完了！

平成19年6月20日に斜材の破断が発見された国道23号木曾川大橋については、現在、補強工事を実施しています。また、今年度は、特定重要港湾名古屋港と四日市港を結ぶ国道1号・23号の内、特に老朽化が著しい橋梁について、緊急補強工事を実施します。

平成20年度は、管内の老朽化が進行する橋梁において、耐震対策も含めた補修・補強を実施するとともに、主要路線・区間においては集中的に補修・補強を実施するリフレッシュ工事に本格的に着手し、損傷度合いの大きい橋梁は今後3年間で対策完了、その他の橋梁も今後5年間で対策を完了します。

また、新潟県中越沖地震でも社会経済活動の継続が大きな課題となっており、耐震対策済橋梁の情報公開等を通じて企業活動の支援を推進していきます。

斜材の破断が発生した国道23号木曾川大橋(三重県木曾岬町)



破断後の状況
(H19.6.20 破断発見)



補修後の状況
(H19.7.28 上り線補強完了)

2. 東海、東南海・南海地震等対策強化の推進

◆ 由比地区地すべり対策事業【国】

日本の大動脈を地すべり災害から守るため、平成19年度には新たに出張所を開設し重点的に対策を推進！

対策工の実施により地すべりの発生を防止し、家屋や東名高速道路、国道1号、JR東海道本線などを災害から守り、我が国の社会・経済活動を支えます。

平成20年度は、集水井、工事用道路等を実施します。

事業箇所：静岡県庵原郡由比町

事業内容：抑制工（横ボーリング工、集水井ほか）

抑止工（アンカー工ほか）

全体事業費：約300億円



地すべりと併走する
重要交通施設

◆ 住宅・建築物耐震改修等事業（県西部浜松医療センター1号館、2号館）【浜松市】

静岡県西部の中核病院として災害時にも医療活動を継続できる信頼性の高い施設の平成21年完成を目指し、引き続き耐震補強工事を実施！

事業箇所：静岡県浜松市
 施行者：浜松市
 構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート構造、
 地上9階地下1階建て、
 延べ床面積 22,089m²
 主な用途：病院
 事業期間：平成18年度～平成21年
 事業内容：耐震補強工事（免震工法）



県西部浜松医療センター1・2号館

- ◆ 川名公園（防災公園の整備）【名古屋市】
- ◆ 津松阪港海岸高潮対策事業（耐震対策）【国】
- ◆ 衣浦港中央ふ頭西地区耐震強化施設整備事業【愛知県】
- ◆ 清水港新興津地区防災緑地整備事業【静岡県】
- ◆ 名古屋港湾合同庁舎（本館・別館）【国】

3. 豪雨災害対策等の総合的な推進

◆ 天竜川 河川激甚災害対策特別緊急事業【国】

平成18年7月豪雨により大きな被害を被った天竜川において、再度災害防止対策を5箇年で実施！

平成20年度は、築堤、護岸、河道掘削等を実施します。

事業箇所：天竜川（長野県伊那市・南箕輪村・箕輪町・辰野町）
 事業期間：平成18年度～平成22年度
 事業内容：築堤・護岸・河道掘削・根固工等
 全体事業費：84億円



天竜川右岸堤防の決壊（H18.7）

◆ 道路防災事業【国・県・市】

国道42号熊野市佐田坂地区等において、道路防災事業を推進！

法面の防災対策により、落石・法面崩落等の発生を防止し、通行車両の安全性確保や、通行止めによる集落の孤立化の解消を推進していきます。



防災対策（法柢工）

- ◆ 一般国道19号棧改良【国】
- ◆ 宮川床上浸水対策特別緊急事業【国】
- ◆ 狩野川床上浸水対策特別緊急事業【国】
- ◆ 蕪山古川床上浸水対策特別緊急事業【静岡県】
- ◆ 長良川床上浸水対策特別緊急事業【岐阜県】
- ◆ 日光川水閘門大規模河川管理施設機能確保事業【愛知県】
- ◆ 設楽ダム建設事業【国】
- ◆ 中瀬都市下水路事業【浜松市】

＜日本最大のゼロメートル地帯における被害軽減への取り組み＞

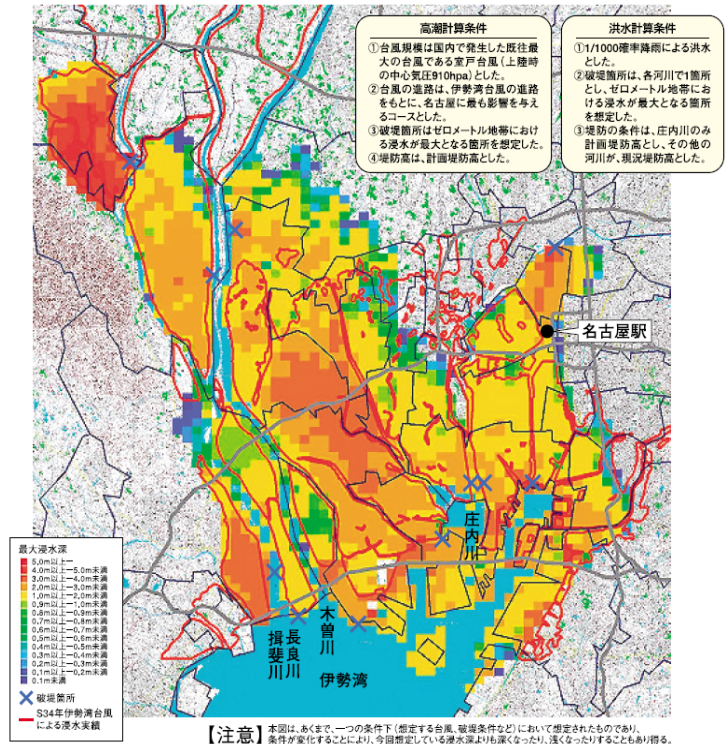
濃尾平野ゼロメートル地帯において、大規模な高潮と洪水が来襲し大規模浸水が生じた場合の被害軽減を図るため、東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会（作業部会）を設置、42機関が参加して活発な議論を行っています。

平成19年度は、関係機関が連携・共同して取り組む実践的なオペレーション（作戦行動）計画を策定し、平成20年度以降は実動訓練を行うとともに継続的に改善していきます。



作業部会実施状況

■ 浸水被害想定イメージ（高潮・洪水による複合災害）



4. 渇水への対応

◆ 木曾川水系連絡導水路事業【水資源機構】 新規

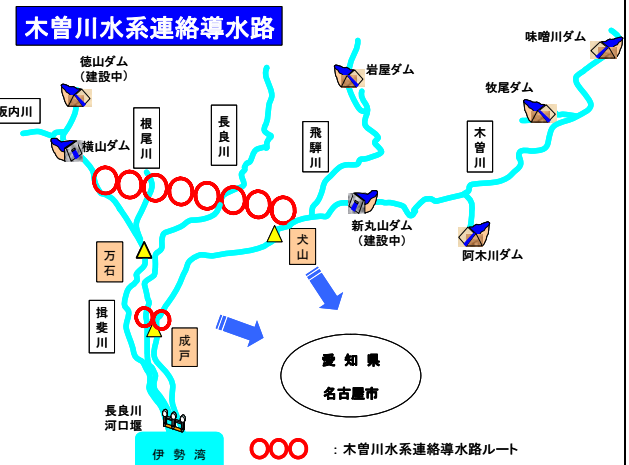
木曾川水系連絡導水路の建設要求！

木曾川水系連絡導水路は、平成6年渇水のような大渇水時において愛知県等における渇水被害の軽減に資し、河川環境を保全するため、徳山ダムの渇水対策容量に貯留した水を揖斐川から木曾川及び長良川に導水します。

また、愛知県及び名古屋市において水道用水等を確保するため、徳山ダムで開発した水道用水等4.0m³/sを揖斐川から木曾川に導水します。

このため、20m³/sの導水路を整備します。

全体事業費：約890億円



◆ 設楽ダム建設事業【国】

5. 交通事故対策の推進

◆ 幹線道路の交通事故対策事業【国・県・市】

愛知県において、交通事故死者数全国ワースト1返上を目的に、交通事故が増加している名古屋・尾張地区を重点に事故対策実施！

交通死傷事故が多発している「事故危険箇所」を新たに抽出し、事故対策を推進していきます。

平成20年度は、愛知県において、今年度実施中の三河地区に引き続き、名古屋・尾張地区を重点に事故対策を実施します。その際、ヒヤリ・ハット情報など、道路利用者からの情報提供を加味し、より国民の生活実感に沿った対策を推進します。

また、大型車の交通死亡事故が多発している一般国道25号名阪国道では、平成19年度に引き続き利用者との意見交換会を通じ、道路の構造改良に加え、利用者の安全走行を促すための取り組みも検討・実施していきます。



愛知県内におけるヒヤリ・ハット合同点検

◆ 自転車道走行環境の整備【国・県・市】

警察庁と連携し、自転車走行環境の整備についての取組を開始！

近年、自転車は、環境負荷の低い交通手段として見直され、健康志向の高まりを背景に、その利用ニーズが高まっている一方で、交通事故全数の増減傾向に比べ、自転車事故は増加傾向にあり、特に歩行者と自転車の交通事故が急増しています。よって、自転車・歩行者が安全に安心して通行できる環境に見直していく必要があるため、警察庁と連携し、自転車走行環境の整備についての取組を開始します。



自転車走行環境整備イメージ
(国道19号伏見地区)

◆ 愛知地域ITS実証実験事業【国】

愛知地域においてITSを活用した安全運転支援システムの大規模実証実験を実施！

世界一安全で安心な道路交通の実現に向け、豊田市をはじめとする愛知地域においてITSを活用した安全運転支援システムの大規模実証実験を実施します。

平成20年度は、安全運転支援システムの実証実験、評価検証を実施します。

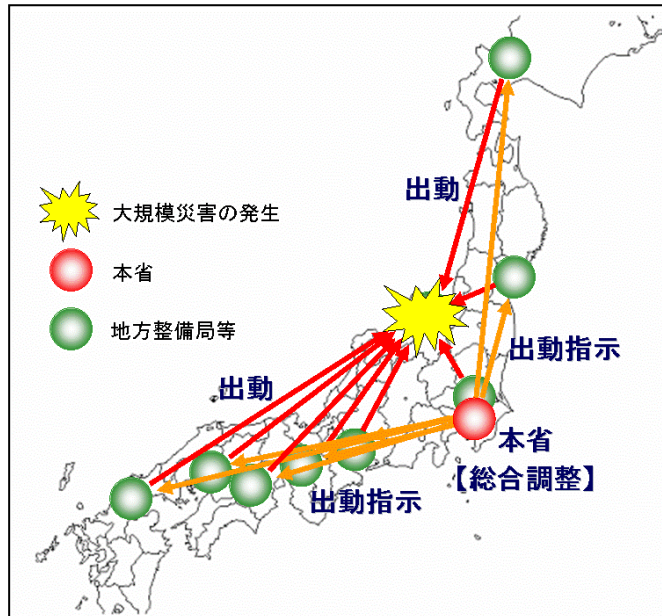
事業期間：平成19年度～平成20年度
全体事業費：約2億円



<緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の創設>

大規模な地震、水害、土砂災害等が発生した場合に、全国からの確に人員・資機材を派遣し、国が主体的に緊急調査を実施するとともに、地方公共団体と連携して必要な緊急応急対策を実施する「緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE※）」を整備します。

- ◎人員の派遣体制の整備
- ◎資機材の派遣体制の整備
- ◎派遣隊の受け入れ体制の整備
- ◎堤防決壊時の緊急対策の事前シミュレーションの実施



※Technical Emergency Control Force



災害対策ヘリ（まんなか号）



排水ポンプ車

Ⅱ. 活力のある中部を目指します。

1. 国際海上コンテナ輸送等の効率化

◆ 伊勢湾スーパー中枢港湾プロジェクト事業【国】

- ・名古屋港飛島ふ頭南地区国際海上コンテナターミナル **一部供用**

スパ中ターミナル本格稼働！

コスト・サービスともに国際水準を視野においた国際物流拠点の形成を図るため、官民が一体となり次世代高規格コンテナターミナルの実現等を推進します。

また、岸壁（水深 16m）を含むコンテナターミナルについては、**平成 20 年度中の暫定供用開始**を目指します。

平成 20 年度は、棧橋上部工及び舗装工を実施します。

事業箇所：名古屋港飛島ふ頭南地区（愛知県海部郡飛島村）

事業期間：平成 17 年度～平成 21 年度

事業内容：岸壁（水深 16m）400m、航路泊地（水深 16m）、荷役機械等

全体事業費：365 億円



名古屋港 飛島ふ頭南地区
国際海上コンテナターミナル

- ・四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区臨港道路（霞 4 号幹線）

◆ 中核国際港湾における国際海上コンテナターミナル整備事業

- ・清水港新興津地区国際海上コンテナターミナル【国】 **新規**

清水港コンテナターミナル第 2 ステージへ！

駿河湾地域におけるコンテナ拠点港である清水港において、増大するコンテナ貨物や進展するコンテナ船の大型化に対応可能な**大水深コンテナターミナルの整備に着手**します。

新興津地区国際海上コンテナターミナルの整備により、非効率な物流体系の改善による物流コストの低減を図り、駿河湾地域におけるものづくり産業の競争力強化を支援します。

事業箇所：清水港新興津地区（静岡県静岡市清水区）

事業内容：岸壁（水深 15m）350m、泊地（水深 15m）、防波堤、臨港道路、荷役機械等

全体事業費：220 億円



清水港 新興津地区
国際海上コンテナターミナル

◆ 多目的国際ターミナルの整備推進

- ・田子の浦港中央地区多目的国際ターミナル【国】
- ・三河港神野地区多目的国際ターミナル【国】

2. 国際水準の物流ネットワークの構築

◆ 名古屋圏環状道路の整備

- ・ 一般国道 475 号東海環状自動車道【国】 **美濃関 JCT～西関 IC(仮称) 開通**
- ・ 一般国道 302 号名古屋環状Ⅱ号線【国】

**東海環状自動車道西部区間の全面的事業推進、及び、美濃関 JCT～西関 IC(仮称)間開通！
名古屋環状Ⅱ号線東部・東南部、西南部（一般部）の工事推進！**

名古屋都市圏の骨格を形成するとともに、中部国際空港や伊勢湾スーパー中枢港湾等の主要な物流拠点へのアクセス性を高める名古屋圏環状道路の整備を推進します。

東海環状自動車道西部区間の整備により、岐阜・三重間の連携軸の構築、四日市港へのアクセス強化等を図り、物流の効率化等を支援します。平成 20 年度は、美濃関 JCT～西関 IC(仮称)間の開通を目指します。

名古屋環状Ⅱ号線は、名古屋港の玄関口である飛島地区（桜木大橋北交差点）の緊急渋滞対策を今年度部分完成目標で進めています。

平成 20 年度は、東部・東南部区間の平成 22 年度開通に向けた工事を推進するとともに、今年度より着手する西南部（一般部）の 4 車線化工事を推進していきます。



東海環状道自動車道



名古屋環状Ⅱ号線

◆ 一般国道 23 号名豊道路【国】

名豊道路の早期全線開通に向け全面的に事業を展開！

名豊道路で唯一の未事業化区間であった**蒲郡バイパス（7工区）**が平成 19 年度より事業着手し、**名豊道路の早期全線開通に向け、全面的に事業を展開していきます。**

名豊道路の全線整備により、中部国際空港をはじめ名古屋港、衣浦港、三河港等の物流拠点へのアクセス性を高め、中部地域のものづくり企業の競争力強化を支援します。また、物流交通と生活交通の分離を図り、三河地域における国道 1 号等の交通混雑の緩和、安全性の向上を図ります。



国道 23 号名豊道路

◆ 一般国道 1 号静岡バイパス【国】

◆ 一般国道 23 号中勢道路【国】

◆ 一般国道 473 号相良バイパス【静岡県】

Ⅲ. 自然と共生する中部を目指します。

1. 多種多様な動植物が生息・生育する豊かな自然環境の保全・再生

◆ 伊勢湾再生プロジェクト

人と森・川・海の連携により健全で活力ある伊勢湾を再生！

閉鎖性海域である伊勢湾において、平成19年3月に策定した「伊勢湾再生行動計画」に基づき、人と森・川・海の連携により伊勢湾再生の取り組みを推進します。



- ・シーブルー事業等【国・愛知県】
三河湾における浚渫土砂を活用した覆砂等
- ・自然再生事業（豊川及び木曾川）【国】
河口部における、ヨシ原・干潟の再生等



干潟の利用状況

◆ 油ヶ淵水辺公園【愛知県】

2. 健全な水循環の構築や総合的な土砂管理対策の推進

◆ 天竜川ダム再編事業【国】

山から海までの土砂移動の連続性を確保し、河川・海岸環境を改善！

中部地方の河川では、土砂堆積によるダム機能の低下、海岸侵食などの問題が発生していることから、水源から河口・海岸までを視野に入れ、土砂移動の連続性を確保するため、総合的な土砂管理を推進します。

全体事業費：約 730 億円



総合土砂管理のイメージ

◆ 矢作ダム堰堤改良事業（ダム湖の堆砂対策）【国】

◆ 小渋ダム堰堤改良事業（ダム湖の堆砂対策）【国】

3. 地球温暖化対策

名古屋都市圏の環境改善（CO₂削減）

◆ 東海環状自動車道、名古屋環状Ⅱ号線【国】

東海環状、名古屋Ⅱ環等の整備により、
年間約 45 万 t の CO₂ 排出量が削減と推計！

東海環状自動車道、名古屋環状Ⅱ号線等の幹線道路ネットワークの整備により、名古屋都市圏の交通が円滑化され、渋滞緩和、速度向上により、年間約 45 万 t の CO₂ 排出量が削減と推計されます。

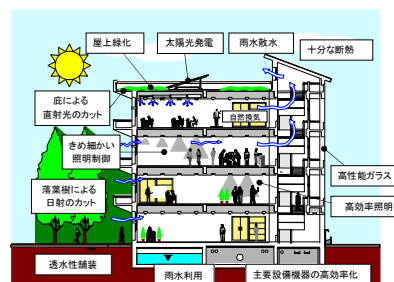
環状道路等整備は、植樹と同等の CO₂ 吸収効果があり、名古屋市の約 1.3 倍の面積の植樹に相当します。



◆ グリーン庁舎の整備【国】

京都議定書や平成 19 年 3 月に閣議決定された温室効果ガス排出抑制に向けて対策を推進！

京都議定書目標達成計画に基づき、CO₂削減のため太陽光発電、照明制御、屋上緑化など、総合的な環境負荷低減技術を活用したグリーン庁舎の整備を推進します。また、既存官庁施設についても、環境に与える影響を軽減するための改修（グリーン改修）を推進します。



グリーン庁舎整備：浜松地方合同庁舎（静岡県浜松市）

名古屋港湾合同庁舎（別館）（愛知県名古屋市）

多治見税務署（岐阜県多治見市）

IV. 交流が活発で愛着の持てる中部を目指します。

1. 各拠点都市の魅力向上

◆ 浜松地方合同庁舎【国】**完成**

「浜松市シビックコア地区」の中核施設となる浜松地合同庁舎完成！

浜松地方合同庁舎が整備されることで、官公庁街区が完成し、**当地区の整備が概ね完了します。**

事業箇所：浜松市中区

事業期間：平成17年度～平成20年度

事業内容：鉄骨造地上11階 地下2階
延べ19,403㎡

全体事業費：52.4億円



「浜松市シビックコア地区」官公庁街区整備イメージ図

◆ 葵一丁目19番地区優良建築物等整備事業【民間】

名古屋都心部の活力・魅力の向上を図り、名古屋の「にぎわい」の創出に寄与する施設づくりを推進！

事業箇所：名古屋市

施行者：民間事業者

構造規模：鉄骨構造（一部鉄筋コンクリート造）、
地上22階（一部4階）地下2階
建て、延べ床面積42,600㎡

主な用途：事務所、美術館、駐車場、店舗

事業期間：平成19年度～平成21年度

事業内容：建設工事（基礎・躯体工事）



周辺地図



イメージパース

◆ 多治見税務署【国】**新規**

◆ 静岡駅前紺屋町地区市街地再開発事業【組合】

◆ 一般国道1号静岡駅前交通結節点【国】

◆ 都市圏交通の円滑化

・ 一般国道21号坂祝バイパス【国】

・ 一般国道41号美濃加茂バイパス【国】

◆ 名古屋港〔中川運河地区〕緑地整備事業【名古屋港管理組合】

◆ 名鉄常滑線等連続立体交差事業（太田川駅付近）【愛知県】

◆ 遠州鉄道鉄道線連続立体交差事業（助信駅～上島駅付近）【浜松市】

◆ 東静岡駅周辺土地地区画整理事業【静岡市】

◆ ささしまライブ24土地地区画整理事業【名古屋市】

◆ まちづくり交付金〔豊田駅周辺地区〕【豊田市】**完了**

2. 中山間地・半島部の地域力の向上

◆ 伊豆半島部への高速交通サービスの提供及び観光交通混雑の緩和

- ・ 伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路、天城北道路【国】

東駿河湾環状道路岡宮 IC(仮称)～塚原 IC(仮称) 開通

- ・ 一般国道 136 号函南三島バイパス【静岡県】

伊豆半島部への高速交通サービスの提供、及び観光交通混雑の緩和を図る東駿河湾環状道路岡宮 IC(仮称)～塚原 IC(仮称)開通！

伊豆半島部への高速交通サービスの提供及び観光交通の集中による慢性的な交通混雑の緩和を目的とした伊豆縦貫自動車道の整備を推進します。

平成 20 年度は、東駿河湾環状道路岡宮 IC(仮称)～塚原 IC(仮称)間の開通を目指します。



伊豆縦貫自動車道

◆ 東紀州地域を結ぶ「命の道」づくりの推進

- ・ 近畿自動車道紀勢線（尾鷲北 IC(仮称)～紀伊長島 IC(仮称)）【国】
- ・ 一般国道 42 号熊野尾鷲道路【国】

◆ 三遠南信自動車道【国】

◆ 一般国道 260 号志摩バイパス【三重県】

3. 魅力ある景観の創出や観光など地域の魅力の向上

◆ 国営木曾三川公園【国】

木曾三川の歴史、環境、生活を体感して下さい！

～「水と緑の館」リニューアルオープン～

東海地方の広域的レクリエーション需要に対応するため、木曾三川（木曾川、長良川、揖斐川）が有する広大なオープンスペースを活用して設置された国営公園です。平成 19 年度には、花卉園芸公園（江南市）が一部開園し、ますます魅力が向上します。

平成 20 年度は、未開園拠点の早期開園に向け、（仮称）桜堤サブセンター（羽島市）等の拠点整備を推進しすると共に、開園 20 年を迎え老朽化する木曾三川公園センター（桑名市）の「水と緑の館」の

リニューアルオープンを行います。

事業箇所：愛知県・岐阜県・三重県

事業期間：昭和 55 年度～

事業内容：国営公園の整備

全体事業費：860 億円



（仮称）桜堤サブセンター



木曾三川公園センター
「水と緑の館」

◆ 遠州灘海浜公園完成【浜松市】

◆ 長良川犀川河川利用推進事業【国】

◆ 堀川都市基幹河川改修事業【名古屋市】

◆ 名古屋港金城ふ頭地区（みなと振興交付金）【名古屋市】

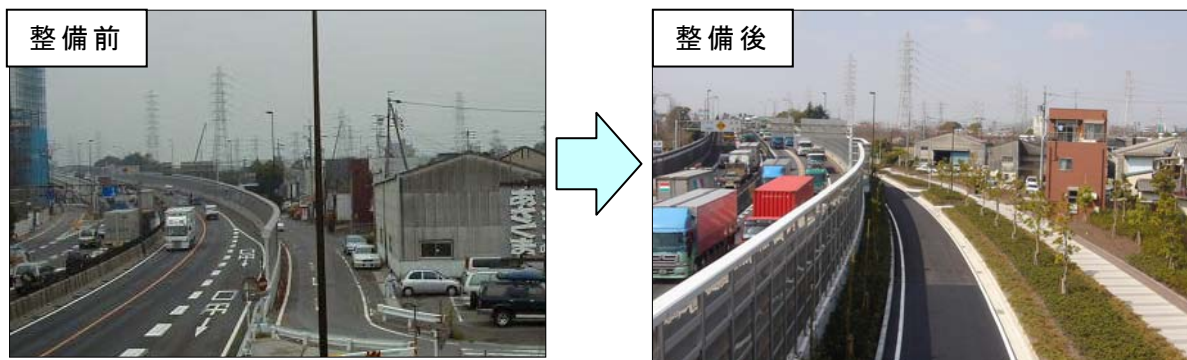
◆ 日本風景街道の推進

4. 沿道環境の保全・創造

◆沿道環境改善事業【国・県・市】

国道 23 号名古屋南部地区の沿道環境対策として、名古屋市港区遠若地区、港区港楽地区、南区要町地区等において環境施設帯等の対策を継続！

騒音等の厳しい沿道環境を改善するため一般国道 23 号名古屋南部地区等において環境施設帯などの対策を継続します。



一般国道 23 号 名古屋市港区品川町地区 (H18 環境施設帯完成)